

児童発達支援事業所における自己評価結果(公)

討議年月日:令和 5年 3月 25日

公表:令和 5年 4月 1日

事業所名 KidsRee

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		運動スペースを広く使っています。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		児童指導員や保育士を配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		出入口については指導員や保育士が見守り対応し怪我ないように気をつけています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		必要に応じておこなっていきたいと考えています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	<input type="radio"/>			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	<input type="radio"/>			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>			

20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			
----	---------------------------------------	---	--	--	--

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○				
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○				
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている					該当する利用児童がいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている					該当する利用児童がいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○			必要に応じて実施します。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○				必要に応じて実施します。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○				
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○			
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○				
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○		今後実施予定		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○				
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○				
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○				
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○			必要に応じて実施します。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○				
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		インスタグラム、LINEでの情報発信を行っています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○				
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○			必要に応じて実施します。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		イベント時、配慮して対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 4月 1日

アンケート期間:令和 4年 1月 15日～令和 5年 3月 18日

事業所名 KidsRee

保護者等数(児童数) 5 回収数 4 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4					適切な職員の配置・ 専門性で運営しています
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2				必要に応じて実施します。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	4					契約時にご説明しておりますが、書類が多いため混乱させてしまっているかもしれません。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	1	2		1	このような学ぶ機会があるのであれば参加してみたいと思います。	必要に応じて実施します。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	1	2	コロナ禍になってからの利用なので仕方ないと思います。機会があったら参加したいです。	必要に応じて実施します。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4					ホームページ・SNSで日頃の様子や自己評価の結果を発信して行きます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	3			1		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	1	2		1	緊急時の連絡先などの登録はしていますが防犯マニュアルは周知していませんでした。	書類が多く混乱させてしまっているのかもしれませんが。今後も、随時説明していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		2		2	子供が訓練しているか分からない。	避難訓練実施の折には保護者にもご協力をお願いしています。情報発信をより行うようにします。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	4				とても嬉しそうに通所しています。	
	23	事業所の支援に満足しているか	4					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公

討議年月日: 令和 5年 3月 25日

公表: 令和 5年 4月 1日

事業所名 KidsRee

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			一人ひとりの状態にあった環境を提供できるように支援します
	2	職員の配置数は適切である	7			必要な人員基準に保育士を一人増やして配置を行っています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7			駐車場からの出入り口がスロープになっています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			定期的なミーティングで職員が意見を出し合って事業改善に努めています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			保護者向けに年一度のアンケートを行っていきま
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			ホームページで公表します
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7		必要に応じて実施します
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1		職場内研修を定期的に行っています。研修で得た知識は現場に生かすように心掛けています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			成長段階や特性を把握した上で子ども、保護者のニーズや課題に取り組めるよう計画作成を行っています
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		保護者に聞き取りして必要に応じた見直しを行っています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			安全に活動プログラムが行えるよう職員皆が立案に関わっています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			児童たちの興味、特性、成長段階当に配慮したプログラムとなるよう工夫を行っています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			長期休暇にしかできない事など外出やメリハリのあるプログラムができるよう工夫を行います
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			個別活動と集団活動をバランス良く取り入れる事で、児童の成長に有意義に働きかける事ができるように工夫を行います
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			送迎前に、その日の流れを職員全体で共有し安全に活動が行えるよう工夫を行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1		児童たちの興味、特性、成長段階当に配慮したプログラムとなるよう工夫を行っています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			支援の検証、改善につなげていける記録を心がけ工夫を行います
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			原則6カ月一度の見直しを行っています。必要に応じて都度見直しを行います
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7			ガイドラインの基本活動を参考に支援の展開を考えています

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			基本担当者が参画しています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			送迎時、担当者会議で学校との情報共有を行っています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7			必要に応じて利用児童の情報共有等に努めます
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7			必要に応じて利用児童の情報共有等に努めます
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7			専門的な助言や研修の必要性が出てきた場合には積極的に専門機関と連携し支援に役立てたいと思います
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		7		機会が無いのが現状です
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	6		職員全員の参加が難しい状況です
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			成長段階や特性を把握した上で子ども、保護者のニーズや課題に取り組めるよう計画作成を行っています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	6		まずは職員がペアトレーニングの理解を深めたいと思います
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7			契約時に、説明していますが分からないことがあれば、ご相談下さい
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			保護者様に寄り添った対応を心がけたいと考えています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7		必要に応じ、開催したいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			苦情対応窓口が管理者となっております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	5		ホームページやSNSでの発信等行っていきます
	35	個人情報に十分注意している	7			個人情報については内部研修やミーティング等で意識付けを行っています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			子どもひとり一人の特性に応じた伝達手段が行えるよう配慮します
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7		関係者の見学や地域に開かれた施設を目指しています

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7			契約時に説明、対応を行い、周知徹底に努めています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			プログラムで定期的に避難訓練を実施しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			管理者が研修に参加、又、内部研修を行っています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7			保護者様には事前に説明し身体拘束に関する同意書を頂いています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7			保護者様からの情報を受け対応します
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			職員全員で共有、再発防止に向け検討しています

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表: 令和 5年 4月 1日

アンケート期間: 令和 4年 1月 15日～令和 5年 3月 18日

事業所名 KidsRee

保護者等数(児童数) 18 回収数 18 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1				利用児童一人当たりのスペースを確保しております
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1				保育士及び指導員等の規定上の人員基準を満たしています
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	5		4		室内は遊具以外は段差のない作りになっております
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	18					毎年、支援計画を作成しモニタリングを行っております
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	18					毎月の活動計画を立てており内容についても目的をもち活動しております
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2	1	9		対応できるよう計画し進めて行きます
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	3				職員ミーティングで話し合い活動には目的や目標を掲げ児童達が楽しく参加できるよう努めております
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	4	3	7		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2	1	3	家に帰ってきてから〇〇君に〇〇されたと言うことが多い	保護者様から苦情等があった際は児童発達支援管理責任者及び管理者に報告し迅速に対応いたします
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	2				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	3				ホームページやSNSで発信しております。自己評価の結果につきましても掲載していきます
14 個人情報に十分注意しているか	14	3		1			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	1	2	2		書類が多く混乱させているかもしれません。随時説明していきます
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10		1	7		活動プログラムに避難訓練を取り入れております
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	18					
	18 事業所の支援に満足しているか	18					

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。